

★三原特支で付けたい力★

学校教育目標

障害のある児童生徒の能力や可能性を最大限に伸ばし、自立、社会参加そして社会貢献を行うための基盤となる「生きる力」を培う。

学校全体では

育てたい児童生徒像



礼儀



感謝



挑戦

- (1) ルールを守り、挨拶等礼儀正しい児童生徒（礼儀）
- (2) 感謝の心を持ち、それを伝えることのできる児童生徒（感謝）
- (3) 自分を大切に、自らを高めようとする児童生徒（挑戦）

各学部教育目標

小学部（「自立」に向けて）

- ・日常生活を通して、時間を意識して行動する態度を身に付ける。（礼儀）
- ・簡単な挨拶を言葉や表情・態度で表現することができる。（礼儀）
- ・身近な人との関わりを通して、周りの人を意識し、自分の気持ちや感謝の気持ち等を言葉や表情・態度で表現することができる。（感謝）
- ・学習活動を通して、主体的に行動したり、自分の役割を果たそうとしたりする気持ちや態度を身に付ける。（挑戦）

中学部（「社会参加」に向けて）

- ・日常生活を通して、ルールやマナーを守る態度を身に付ける。（礼儀）
- ・家庭や学校生活に必要な基本的な挨拶が、場面や相手に応じた言葉や態度で表現できる。（礼儀）
- ・人との関わりを通して、自己存在感を育み、感謝の気持ちを表現できる。（感謝）
- ・学校生活全体を通して、集団の中での役割を果たそうとする態度を身に付け、卒業後の社会生活に必要な力を付ける。（挑戦）

高等部（「社会貢献」に向けて）

- ・日常生活を通して、社会生活に必要なルールを守り、マナーを身に付ける。（礼儀）
- ・場面や相手に応じた適切な行動を取ることができる。（礼儀）
- ・地域等の幅広い人との関わりを通して、自己有用感を実感し、自ら感謝の気持ちを表現できる。（感謝）
- ・作業学習や進路決定の取組等を通して、社会の一員として、地域で共に生きていく力を身に付ける。（挑戦）

三原特支で付けたい力

知識・技能

確かな知識・技能
体力

思考力・判断力・表現力

情報活用能力
コミュニケーション能力

学びに向かう力・人間性

主体性
自己肯定感
耐える力（忍耐力）

各学部では



小学部 「自立」に向けて	
知識・技能	確かな知識・技能 ・日常生活に必要な基本的な知識・技能 体力 ・簡単な遊びや運動が行える体力
思考力・判断力・表現力	情報活用能力 ・簡単な目的に応じて必要な情報を活用する力 コミュニケーション能力 ・周りの人を意識し、自分の気持ち等を言葉や表情・態度で表現することができる力
学びに向かう力・人間性	主体性 ・興味・関心を持ち、自ら行動しようとする態度 自己肯定感 ・自分のよさに気付くことができる 耐える力（忍耐力） ・最後まで自分の役割に取り組もうとする態度

中学部 「社会参加」に向けて	
知識・技能	確かな知識・技能 ・集団生活に必要な知識・技能 体力 ・一定量の運動や作業が行える体力
思考力・判断力・表現力	情報活用能力 ・目的に応じて必要な情報を活用する力 コミュニケーション能力 ・場面や相手に応じた言葉や態度で、自分の気持ちを表現できる力
学びに向かう力・人間性	主体性 ・意欲を持ち、自ら行動しようとする態度 自己肯定感 ・自分のことを肯定的に捉えようとする態度（自分のことを認め、肯定的に捉えることができる） 耐える力（忍耐力） ・集団の中においても、最後まで自分の役割に取り組もうとする態度

高等部 「社会貢献」に向けて	
知識・技能	確かな知識・技能 ・社会生活に必要な知識・技能 体力 ・継続的な運動や作業が行える体力
思考力・判断力・表現力	情報活用能力 ・目的に基づいて情報や情報手段を選択し活用する力 コミュニケーション能力 ・場面や相手に応じて、適切な態度や言動を取ることができる力
学びに向かう力・人間性	主体性 ・自分の意思・判断で行動しようとする態度 自己肯定感 ・自分の価値や存在意義を見出すことができる、自分や他者のよさに気付くことができる 耐える力（忍耐力） ・途中で諦めず粘り強く物事に取り組もうとする態度